

| コード         | 名称                        | 区分          | コード                 | 名称            |
|-------------|---------------------------|-------------|---------------------|---------------|
| 事業名         | 752 上野南中学校建設事業            | 会計          | 01                  | 一般会計          |
|             |                           | 款           | 10                  | 教育費           |
|             |                           | 項           | 03                  | 中学校費          |
| 基本施策        | 31 個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める | 目           | 03                  | 学校建設費         |
|             |                           | 細目          | 425                 | 中学校建設事業       |
| 行革大綱の重点事項番号 |                           | 4           | 細々目                 | 52 上野南中学校建設事業 |
| 担当部課        | コード                       | 450100      |                     | 担当者氏名         |
|             | 名称                        | 教育委員会 教育総務課 |                     |               |
|             |                           | 連絡先         | 22 - 9675 (内線) 3810 |               |

**事務事業の概要 (Plan)**

|           |   |
|-----------|---|
| 対象(誰を、何を) | 依那古、神戸、比自岐、花之木、猪田、古山、花垣の各地の中学校区生徒。 ※対象件数  |
| 成果(どうする)  | 学校規模や学年規模が適正化され、学習環境が保てる。                 |
| 根拠法令・要綱等  | 地方教育行政の組織及び運営に関する法律・学校教育法・伊賀市(上野地区)校区再編計画 |
| 開始年度      | 平成 18 年度                                  |
| 終了年度      | 平成 23 年度                                  |
| H21 事業内容  | *建設予定地の用地測量、用地取得<br>*進入路工事                |
| 社会情勢の変化等  |   |

| 整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入) |                                | 運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入) |    |
|-------------------------|--------------------------------|-----------------------------|----|
| 1 建設用地                  | 森寺1488番地                       | 1 運営主体                      |    |
| 2 建設面積(延床面積)            | 校舎3,370㎡屋内運動場1,451㎡<br>武道場360㎡ | 委託先                         |    |
| 3 規模・構造                 | 校舎:RC造・2F建<br>屋内運動場、武道場(S造)    | 2 配置人員                      | 人  |
| 4 総事業費                  | 2,518,725 千円                   | 3 年間運営費                     | 千円 |
|                         |                                | 4 市内の類似施設                   |    |

**事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)**

| 活動指標 | 指標名 | 単位 | 実績値 |     | 目標値 |     |
|------|-----|----|-----|-----|-----|-----|
|      |     |    | H20 | H21 | H22 | H23 |
|      |     |    | 目標  | 実績  | 目標  | 実績  |
|      |     |    | 実績  | 目標  | 実績  | 目標  |

| 成果指標 | 指標名     | 指標設定の考え方 | 単位 | 実績値            |                | 目標値 |     |
|------|---------|----------|----|----------------|----------------|-----|-----|
|      |         |          |    | H20            | H21            | H22 | H23 |
|      | 工程表の進捗度 |          | %  | 目標 30<br>実績 30 | 目標 50<br>実績 50 | 75  | 100 |

| 投入コスト  | H20 決算       |      | H21 決算   |            | H22 当初予算   |            | H23 当初要求 |      |
|--------|--------------|------|----------|------------|------------|------------|----------|------|
|        | (千円)         | (千円) | (千円)     | (千円)       | (千円)       | (千円)       | (千円)     | (千円) |
|        | 直接事業費計(A)    |      | 8,003    | 340,665    | 513,196    | 1,592,244  |          |      |
| Aの財源内訳 | 国庫支出金        |      |          |            | 136,588    | 352,702    |          |      |
|        | 県支出金         |      |          |            |            |            |          |      |
|        | 地方債          |      |          | 187,000    | 332,500    | 1,115,587  |          |      |
|        | その他          |      | 0        | 0          | 0          | 0          |          |      |
|        | 一般財源         |      | 8,003    | 153,665    | 44,108     | 123,955    |          |      |
|        | 事業投入人件費(B)   |      | 0.1人 720 | 0.5人 3,600 | 1.0人 7,200 | 1.0人 7,200 |          |      |
|        | フルコスト(A)+(B) |      | 8,723    | 344,265    | 520,396    | 1,599,444  |          |      |

**事務事業の評価 (Check)**

| 判断の基準(該当項目に○をつけてください)   |   | 備考欄(特記事項)   |
|---|---|---|
| 必要性   | 法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業  | * 少子化に伴い成和中学校、丸山中学校の小規模化が深刻になっている。<br>* 望ましい教育環境を整え、学校教育の充実、魅力ある学校づくりの推進を図る。          |
|   | 個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業   |   |
|   | 特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業  |   |
|   | 事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業   |   |
|   | 市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業   |   |
| 市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業                             |   |   |
| 国や県、民間が同様のサービスを提供している事業                                       |   |   |
| 市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業 |   |   |
| 民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業               |   |   |
| 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業                            |   |   |
| 事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業                                 |   |   |
| 【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】                             |   |   |
| 財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業                            |   |   |
| 【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】   |   |   |
| 有効性   | 事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。<br>基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高サービス水準や対象を見直す余地がある。   | * 2校を統合することで、職員数、維持費等のランニングコストの低減につながる。(削減金額年約2500万円)<br>* 適正な学級規模が構成でき、生徒の教育環境が向上する。 |
| 達成度   | 当初設定した計画を <b>60%未満</b> 実施している。<br>予算の繰越の有無 <b>有</b><br>【予算の繰越がある場合、繰越の種類】 <b>繰越明許費</b>  | 【計画に遅れが生じている場合、改善策】<br>* 開発協議の調整及び工事の一括発注により対応を図っていく。                                 |
| 効率性   | 他の事業主体の活用、事業移管が可能である。<br>基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。<br>【事業名】<br>受益者負担を求めることができる事業である。<br>全体コストにおける負担構成は適正である。<br>コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | * 校区再編により、人員、維持管理経費面でも削減が見込まれ効率化がある。  |

**昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況**

|          |  |
|----------|--|
| 改善策      | 学校敷地の見直しを行い、少年野球等規格に基づくグラウンド用地を確保する。                             |
| 昨年度の取組状況 | 【状況】 <b>計画のとおり進んでいない</b><br>【詳細】<br>諸調整の協議が遅れたため、造成工事着手にも影響している。 |

**今後の方向性 (Action)**

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 担当課長氏名                       | 伊室春利  |
| 事業の方向性                       | 【方向性】 <b>現状維持</b><br>【理由】<br>望ましい教育環境の充実のため、平成24年4月の開校を目指している。  |
| 現時点における課題、その他                | * これまでの諸協議の遅れにより、大変シビアな工程になっており、造成工事の遅れが建設工事の着手にも影響が生じている。<br>* 開校に伴い、多くの地域要望を受けており、調整に苦慮している。                |
| 課題、その他に対する改善策(いつまでに、何を、どうする) | * 地域からの要望については、関係部署との協議により、整理を行っていく。<br>* 進捗状況の遅れは、建築工事の一括発注等により回復を図りたい。<br>* 関係機関との連携を密にし、平成24年4月の開校を目指している。 |